

令和元年度各種健（検）診について

町は、6月から各種健（検）診を実施しています。「健診」は、身体が健康な状態かを確認する機会となり、「検診」は病気を発見し、早期に治療を始めるきっかけとなります。ぜひ受診しましょう！



6月は 金ケ崎町健幸増進月間です

町は、健康で生きがいを持ち、安心して幸せな生活を送れる状態を『健幸』とし、6月を『健幸増進月間』と位置付けています。より健康で自分らしい生活を送るために、この機会に日々の生活を見直してみましょう！

問 保健福祉センター（☎44-4560）

対象年齢別検診項目

■男性

対象年齢	検診項目
35～38歳	健康診査
39歳	健康診査、胃がん検診、大腸がん検診
40歳以上	特定健康診査（40～74歳国保）、健康診査（75歳～）、胃がん検診、大腸がん検診、結核定期健診および肺がん検診、喀痰検査（50歳～）、前立腺がん検診（50歳以上健康診査受診者で希望者のみ）、肝炎ウイルス検診

■女性

対象年齢	検診項目
20～35歳	子宮頸がん検診
35～38歳	健康診査、子宮頸がん検診
39歳	健康診査、胃がん検診、大腸がん検診、子宮頸がん検診
40歳以上	特定健康診査（40～74歳国保）、健康診査（75歳～）、胃がん検診、大腸がん検診、結核定期健診および肺がん検診、喀痰検査（50歳～）、肝炎ウイルス検診、子宮頸がん検診、乳がん検診

年齢基準日：令和2年4月1日

検診料金

検診項目	検診料金
健康診査、特定健康診査（国保のみ）、乳がん検診	1,300円
胃がん検診、大腸がん検診、喀痰検査、肝炎ウイルス検診、子宮頸がん検診	500円
結核定期健診および肺がん検診	無料

がん検診は、70歳以上、住民税非課税世帯、生活保護世帯は無料です。

検診日程

▶健康診査（35～39歳、75歳～）、特定健康診査（40～74歳国保）、胃がん検診、大腸がん検診、肺がんおよび結核定期健診、喀痰検査、前立腺がん検診（50歳以上健康診査受診者で希望者のみ）、肝炎ウイルス検診

月	日	時間	会場	
6月	12日(水)	○	三ヶ尻地区センター	
	13日(木)	○		
	14日(金)	○		
	17日(月)	○	北部地区センター	
	18日(火)	○		
	19日(水)	○		
7月	20日(水)	◎	和光地区研修集会施設	
	21日(木)	○	西部地区センター	
	22日(金)	◎	保健センター	
	23日(土)	◎		
	26日(水)	○	街地区センター	
	27日(木)	○		
	28日(金)	○		
	7月	1日(月)	○	南方地区センター
		2日(火)	○	
		3日(水)	○	永岡地区センター
4日(木)		○		
5日(金)		●		
6日(土)	◎	保健センター		
7日(日)	◎			

受付時間 ○：午前6時30分～9時 ●：午前6時30分～8時30分 ◎：午前6時30分～9時30分

▶子宮頸がん検診、乳がん検診、大腸がん検診

月	日	時間	会場
9月	5日(水)	○	保健センター
	6日(木)		
	8日(土)		
	9日(日)		
	10日(月)		

受付時間 午前9時30分～10時30分、午後1時～2時30分
※子宮頸がん検診および乳がん検診受検票は、8月上旬発送予定

健康寿命とは

健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のことです。

金ケ崎町の平均寿命

男性 **78.7** 歳 女性 **85.9** 歳

金ケ崎町の健康寿命

男性 **64.4** 歳 女性 **66.4** 歳

資料 金ケ崎町「金ケ崎町データヘルス計画（H27）」

平均寿命と健康寿命の差は、日常生活に制限のある「不健康な期間」であり医療や介護を受けている期間であるともいえます。

金ケ崎町の健康寿命は、男女とも全国より短いのが現状です。

金ケ崎町の三大主要死因

1位 **悪性新生物**

(がん)

2位 **心疾患**

(狭心症、心不全、心筋梗塞など)

3位 **脳血管疾患**

(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など)

資料 岩手県「平成29年度保健福祉年報」

いずれも生活習慣病が上位を占めている状態です。



平均寿命と健康寿命の差を少なくするため
生活習慣病の改善・予防が大事です！

健幸ポイント事業参加者募集中～健診を受けて、おトクをその手に～

胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん検診および特定健康診査は健幸ポイント対象事業です。

★申し込みのおすすめ時期は6月です。

申込期限は12月末ですが、夏場を避けて取り組むなら今がおすすめ。

★24時間申し込み可能。（ただし歩数計の貸し出しを希望しない人）

★40～74歳の町民は誰でも参加OK。

★ポイント達成で最大5000円分の商品券がもれなくもらえます。

事業詳細は
こちら→



申し込みは
こちら→



予防が大事なワケ

生活習慣病は治りにくい病気で、通院や服薬の期間が長くなってしまうことがあります。また、体が不自由になり、仕事や日常生活に影響を及ぼすこともあります。

生活習慣の改善

国保40歳以上のメタボとその予備軍には、保健指導を無料で行います。

金ケ崎町民は血圧と血糖が高い人が多い状況です。健診を活用して早めに病気の芽を摘みましょう。

がん予防

がんの予防には「禁煙する」「食生活を見直す」「適正体重を維持する」「身体を動かす」「節酒する」の5つの生活習慣の実践と、早期発見のためがん検診を定期的に行うことが大切です。